

令和3年度地盤工学講座のご案内（G-CPDポイント対象）

公益社団法人 地盤工学会東北支部

地盤力学は、建設工学において必要とされる力学の中で、最も解かりにくく、かつ経験を必要とするものです。現場においては、地盤関係の問題・事故が最も頻繁に発生しています。本講座は、実務経験を有する技術者の講演と共に、地盤災害の各種事項を学習することで、地盤工学の基礎と応用を充実させることを目的として開催するものです。

主に若手・中堅の実務者を対象とし、地盤の主たる課題である圧密・せん断・土圧・支持力・斜面安定・液状化などの実務的な内容について学びたいと思います。この講座を利用して、自分なりの確実な地盤工学の基礎を創造されることを希望します。

本講座は G-CPD ポイント対象となっておりますので、ご活用いただければ幸いです。講師一同、多くの皆様の受講をお待ちしております。

主催：公益社団法人 地盤工学会東北支部

日程：2021年10月15日（金）～12月10日（金）の期間、毎週金曜日 16：00～17：30
全8回開催予定。詳しくは次頁の開講予定表をご参照ください。

開催形式：Zoom ウェビナーによる「リアルタイム型」配信

参加費：一般会員：10,000円（税込）、非会員：15,000円（税込）
：学生：無料

※ 参加費については、全8回の一括申込のみとさせていただきます。全ての回の受講を求めものではありませんが、欠席の場合の返金はいたしかねます。

「会員」には、地盤工学会の正会員（個人）、特別会員（法人・団体）の所属者、国際会員（個人・法人・団体）、および東北支部賛助団体に所属する個人を含みます。

申込方法：2021年10月13日（水）までに、下記ホームページ掲載の方法でお申し込みください。

<https://jgs-tohoku.org/academic/kouza/kouza2021.html>

問合せ先：公益社団法人 地盤工学会東北支部

〒980-0014 仙台市青葉区本町2-5-1 オーク仙台ビル

TEL：022-711-6033 FAX：022-263-8363

E-mail：jgsb-th@tohokushibu.jp

G-CPD ポイント付与数：

1回1ポイント×8回＝全8ポイント（ポイント申請中）

G-CPD は出席回数に応じて付与いたします。

その他：受講者のカメラは OFF に設定されますので、場所（カメラ背景）を気にせず参加いただけます。

令和3年度地盤工学講座 開講予定表

回	開催日	時間	タイトル (講師)
1	10/15 (金)	16:00 ～ 17:30	補強土壁の設計・施工概論および維持管理 (仮) (ヒロセ補強土株式会社: 志村直紀)
2	10/22 (金)		トンネルの計測計画と計測結果の利用方法 (鹿島建設株式会社: 田村功)
3	10/29 (金)		大規模盛土造成地の地盤リスクに関する最近の知見 (仮) (株式会社復建技術コンサルタント: 佐藤真吾)
4	11/5 (金)		液状化被害予測と対策 (仮) (応用地質株式会社: 藤井紀之)
5	11/19 (金)		地すべりの移動をモデル化する (株式会社アドバンテクノロジー: 濱崎英作)
6	11/26 (金)		地質・地盤のリスクとリスクマネジメント (仮) (新協地水株式会社: 原勝重)
7	12/3 (金)		混合改良土の設計および施工管理方法について (株式会社オクノコトー: 松本年史, 株式会社ベターマネジメント: 菅野友紀)
8	12/10 (金)		軟弱地盤の理論と実際 (仮) (株式会社ダイヤコンサルタント: 高坂敏明)

- ・ 講座は 60 分の講義と、10 分程度の質疑応答の時間を設けます。
- ・ 資料は開催日の数日前までに郵送にてお送りいたしますので、当日ご活用ください。
- ・ Zoom ウェビナーによるオンラインでの受講となりますので、**事前に Zoom のインストールおよび登録が必要**になります。登録方法は、申込受付後にお送りするメールにて別途ご案内いたします。
- ・ 講師は予定です。都合により変更する場合があります。
- ・ 講座内容によっては計算問題を行うかもしれません。筆記用具・計算機をご用意ください。